

一般社団法人日本WPA

会長 田畠 久義 様

謹啓 向寒の候、貴協会におかれましてはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、森林づくりをはじめ、本県行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。このたびは「びわ湖カーボンクレジット」の創出および同クレジットを活用したカーボン・オフセットの取組の推進に多大な御貢献を賜り、厚くお礼申し上げます。

本県では、地球温暖化や気候変動リスクといった世界共通の課題へ対応するため、昨年一月に「しがCO₂ネットゼロムーブメント」キックオフ宣言を行い、県民や事業者など多様な主体との連携により、二〇五〇年までに二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするとともに、地域の持続的な発展を目指す「CO₂ネットゼロ社会」の実現に向けた取組を進めています。

その中で、森林吸収由来の「びわ湖カーボンクレジット」の活用は、琵琶湖の源流である森林の保全につながり、また、二酸化炭素の吸収量の見える化によって、CO₂ネットゼロに向けた社会的な行動変容やムーブメントにつながる大変重要なものと認識しております。

貴協会におかれましては、引き続き、「CO₂ネットゼロ社会」の実現に向けた取組にお力添え賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展を心からお祈りいたします。

令和三年十一月二十七日

滋賀県知事

青月不送



Mother Lake Goals



しがCO₂ネットゼロ
ムーブメント

謹白